JSCA 九州支部　平成 25 年度　第 2 回九州支部役員会議事進行予定表

記録:渡部直人

日　時	2013 年 12 月 6 日(金)役員会　15:30～17:30
場 所	天神チクモクビル　　小ホール 住所:福岡市中央区天神 3-10-27　TEL 092-715-3250
出席予定者	宮田支部長、大塚、原　両副支部長　3 名 松下、吉原、伊藤、今林、内山、佐守　各幹事　6 名 尾宮、上瀧、浅田　各委員長・部会長　3 名 中野　各副委員長・副部会長　1 名 高嶌、江口、陣川、赤星、森本、鎌田、花城　各地区幹事　7 名 糸永　副幹事　1 名 河野、田島　各地区事務局　2 名 荒巻　顧問　1 名 九州支部事務局　福井、渡部、新井、重松、加藤（次期）　5 名 計 29 名

議事（進行順）

1.支部長挨拶　----------宮田支部長

・本日も活発なご意見をお願い致します。

2.各種報告及び審議----------宮田支部長

・「建築物における天井脱落対策に係る技術基準の解説」説明会 DVD が、本部より各地区の枚数が届きましたので発送をします。北九州地区は福岡地区ですので発送は行わない。なお、DVD のコピーは不可。

・福岡適判複数化について、平成 26 年 4 月より、九州住宅保証(株)が福岡県より選定された。
判定員として、福岡県住宅センター構造適判部の山本氏が移動されることを報告。

・事務局体制について、加藤氏の紹介を行った。会計は和泉氏に代わることを報告。

3.各委員会・部会報告及び本年度事業計画

事業・会員委員会----------　福井　委員長

・現状で 1 人退会、3 人入会

・現況　学術会員　　13名
準会員　　15名(3 名　連絡取れず)
正会員　361 名(3 名　連絡取れず)
合計　　389 名

技術委員会----------上瀧　委員長

・本部との連絡のみを行っています。

・九州支部関連は特にありません。

地盤系部会 ----------佐守　部会長

・8月23日・・・許斐　顧問を講師に招き、杭基礎の耐震設計勉強会を開催。(第 1 回)
青年部+なでしこ部会の希望者も参加。19 名。

・9月　4日・・・許斐　顧問を講師に招き、杭基礎の耐震設計勉強会を開催。(第2回)
青年部+なでしこ部会の希望者も参加。17 名

参加者には、紙に出力した資料とともに許斐顧問の御厚意でいただいた
エクセルシートも配布。

・今後の予定として、地盤系部会での既成杭工場見学会を予定している。（寒くなる前にと考えていたのですが・・。）

設計規準系部会----------吉原　部会長

・特にありません。

コンクリート系部会----------伊藤　部会長

・2月中旬・・・西圧協共催でガス圧接に関する勉強会を開催予定

・開催日未定であるが、「設計製作勉強会」の開催を予定

鉄骨系部会 ----------尾宮　部会長

・11月15日・・・「鋼構造の座屈を考える」

講師：北九州市立大学、津田恵吾教授（本年度建築学会、論文賞受賞）

出席者：49名

講習会後懇親会開催：13 名参加

・11月19日・・・「柱 PHC 梁 S　混合構造建物　－福岡市第一給食センター」見学会

特徴：PHC 杭を柱に利用した建物

参加人数：17 名

・今後の予定・・・2月14日　九州電力の共創館にて

新日鉄住金から最新鉄骨事情、新製品に関する勉強会

特殊(PC)系部会 ----------内山　部会長

〈現場見学会〉

・日　時　7 月 27 日（土）14：00～15：30

内　容 「新はこざき公園内科医院新築工事現場見学会」

コンクリート系部会と共催

場　所　　福岡市東区松島 3 丁目 6 区 2-1

施工業者　㈱大林組

参加者　　19 名

免震装置およびPC鋼材緊張作業状況、PC大梁配線・配筋状況の見学

〈運営委員会〉

・日　時　平成 26 年 1 月　（予定）

木質系部会----------事務局代理

『木造軸組工法住宅の許容応力度設計勉強会』

・第40回　　7月20日・・・　参加者　17名

・第41回　　9月21日・・・　参加者　12名

・第42回　10月19日・・・　参加者　15名

・第43回　11月09日・・・　参加者　17名

・今後の予定として、12月7日に

講演会『超高層ビルへの木材利用　－気候変動対策と森林再生に向けて－』

講師：福岡大学　工学部　建築学科教授　　稲田　達夫　氏

その後に忘年会を予定している。

青年部会----------重松　部会長

・5月17日・・・第1回　定例部会

今年度の活動計画会議、17名の参加（内新規4名）

・8月　2日・・・第2回　定例部会

秋の見学会について打合わせ

・10月18日・・構造デザイン発表会に参加

場所：日本大学理工学部駿河台校舎1号館（6 階 CST ホール、2 階大会議室）

発表者：安達さん、恵藤さん、田中さん、今林さんの4名

参加者：重松、赤司さん、遠藤さん（東京）の3名

・10月26日・・長崎見学会　1日目

参加：長崎地区会13名と青年部 10 名及びなでしこ会 2 名の合計25名

見学場所：軍艦島、長崎港松が枝国際ターミナルなど

・10月27日・・長崎見学会　2日目

参加：青年部9名

見学場所：原爆死没者追悼平和祈念館、原爆資料館、

日本二六聖人記念聖堂 聖フィリッポ教会、市立図書館、県美術館など

・11月29日・・第3回　定例部会　＆　忘年会

デザイン発表会報告、見学会報告、1月勉強会の打ち合わせ

今後の予定

・1月18日（土）・・工業組合福岡県鉄構工業会青年部と

「柱脚」に関する勉強会および親睦懇親会

・来年の見学会・・・・青年部が唯一行っていない宮崎県が候補？

なでしこ会----------浅田　部会長

例年通り、4 月から月 1 回のミーティングを第 3 火曜日に開催していますが前回の役員会以降、暑気払やサミットの開催のため、9 月 1 回開催するにとどまっています。

8/24…暑気払い(6 名参加)：サミットの計画と懇親会

9/10…ミーティング(4 名参加)：情報展開方法の検討など

10/3…サミット(なでしこ 5 名参加、県職員 7 名参加、九大佐藤教授、林業組合 1 名)

県の林業関係に携わる女性職員の方々との交流会「なでしこけやき交流会」と題し、意見交換会を企画しました。 建築分野では「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行されたこともあって、木質材料の活用、木造建物への関心が高まっています。また、林業分野からは生産側から消費側への関心が高まっているそうで、「もっと建築に木材を使って欲しい」という意見もあるそうです。そこで、女性同士で、建築構造の仕事や県の林業職についての紹介、疑問や要望など意見交換を行う、双方の知識向上を目的として実施しました。

10/26-27…青年部会見学会へ参加 2 名

例年開催されている各地区会と合同の見学会、今年は長崎の軍艦島を主とした、長崎市内の建築物を巡るツアーと交流会へ参加しました。海は少々荒れていましたが、無事軍艦島へも上陸し、おいしい中華料理を頂き、楽しい 2 日間でした。

11/16…サミット(なでしこ 10 名参加、フジタF-net3 名、講師フジタ　松田氏、川上氏)

普段業務中に耳にするが良くは知らない「VE」について学ぶ勉強会を企画しました。

「VE」は価値工学・創造工学と呼ばれ、顧客(使用者)目線で「機能-目的」をもとに価値ある新規　案を考えるのが特徴です。勉強会の始めの 1 時間で「VE の概要」と「活動を行う際の守るべき原則や手順」を学び、2 時間目からは、VE 手法を業務に取り入れやすく改善した「2 時間 VE の実技」に、班に分かれて全員で取り組みました。講師の熱のこもった講義に、始めは出席者も真剣な面持ちでしたが、実技になると途中から笑い声が起こり、VE 手順を踏みながらも、自由に新しいアイデアを出す楽しみを実感できました。最後に、取り上げた題材「ゴミ箱の改善」について、班ごとに新規案を発表しました。また、勉強会後の懇親会も出席者と講師陣の間で、普段考えていたアイデアを披露しあい、新たなヒラメキを得た内容の濃い時間となりました。

今後の予定…12 月サミット（活動発表会）
その後は 3 月末まで活動休止
会員は 35 名

編集ホームページ委員会--------今林　部会長
・12月4日・・・・・・JSCA九州メール版（構造デザイン発表会報告号）　発行
・H26年1月吉日・JSCA九州メール版（2014 年新春号）　発行
各部会長、地区幹事へは毎年恒例の新年挨拶執筆依頼を送りますので、何卒、早め早めの作成をよろしくお願い致します。

耐震改修促進委員会----------松下　委員長
・JSCA九州HPへの診断事務所名簿掲載　（現在28事務所が掲載中）
・9月3日・・・講演会「東日本大震災から2年半（新たにわかった地震被害）」89名参加
・10月23日・・・中高層建築物の耐震改修の勉強会　9名参加
・防災協会より耐震相談窓口について相談があり、2 月以降に診断費用（2 万円/1 件）が有った。
今後、状況を見て判断する。
・防災協会より耐震相談窓口について相談があり、2 月以降に診断費用（2 万円/1 件）が有った。

4.地区会報告と本年度事業計画
沖　縄 ----------花城　幹事
・偶数月での定例会開催
・9 月 20 日 ・・・「県内で施工可能な各種の既成杭工法の勉強会」の講習会を開催した。
・10 月 10 日・・・「津波避難施設の設計について」森田輝生氏による講習会を開催した。
・11 月 5 日 ・・・「構造安全をどう考えるか」神田順氏による講習会を開催した。
・11 月 29 日・・・ 地区内デザイン発表会（6作品）及び忘年会を開催した。
・H26 年 1 月 10 日・建築関連団体新年会及び JSCA 地区会の新年会予定。
・診断については、件数は 12～13 程度
・適判については、件数は 30 件程度

鹿児島 ----------鎌田　幹事
・8月23日・・・「いちき串木野市総合体育館　現場見学会」を開催。
（日本設計・今林様と福岡構造・赤司様に説明をして頂きました。）
・10月11日・・・10月例会を開催。
・10月18日・・・構造デザイン発表会に1名発表。他会員2名が参加。
・10月25～27日・・・鹿児島県主催「住まいと建築展」に耐震診断コーナーを出展
・11月8日・・・「東京スカイツリーに関する講演会」を開催。
（新日鉄エンジニアリング様に接合部の話をして頂きました。）
・12月・・・12月例会を予定。
・12月20日・・・鹿児島大学主催の新谷眞人先生による講演会に参加予定。
・その他講演会、勉強会を計画中。
・診断については、……4月～10月　鹿児島大学――30件、事務所協会――58件。
・適判については、……4月～10月　鹿児島県住宅ｾﾝﾀｰ判定部――132件。

宮　崎 ----------森本　幹事
・10月23日・・・（社）宮崎県建築士事務所協会　主催と JSCA 宮崎地区会　後援で
建築構造講演会を開催しました。（参加者：100 名）
・11月15日・・・（協）宮崎県鉄構工業会と合同共催にて研修会を開催しました。（参加者：35 名）
・1月24日(予定)・・・宮崎県延岡市庁舎(免震構造)現場　見学会を行う予定。
・2月・・・研修会を行う予定。（内容未定）

・診断については、判定会を年 4 回実施予定で、件数は 60～70 程度（12 月時点で約 55 件）
・適判については、月平均 10 棟前後、年間 100～120 件程度

熊　本 ----------赤星　幹事
・9月4日、熊本駅在来線ホーム上屋施工見学会（安藤忠雄氏設計）　22名参加
・11月8日、山鹿新市庁舎施工見学会（免震CFTコンクリート充填施工）　17名参加
・12月7日、本年度活動報告書＆忘年会（予）
・会員については、1名増
・適判については、月20～30件で推移。現状の累計は 280 件程度
・診断については、最近増加傾向。年80件程度。

大　分 ----------河野　事務局
・3月　9日　大分適判との交流会→10名
・4月28日　豊州パイル工場見学会→15名
・5月18日　建築士会新法人発足祝賀会に出席→幹事
・8月21日　生コンクリート品質管理のための工場立入検査立会参加→幹事
・9月14日　大分大学との交流会→3名
・9月28日　大分駅南再開発見学会→5名
・10月4日　大分地区総会→13名
・11月30日　耐震改修促進法改正の勉強会→5名・
（今後の予定）
・2月中旬　　大分県庁免震改修現場視察、県立美術館現場視察
（県外からも参加可能にする予定）
・月1回の勉強会（出来る限り）
（その他）
・会員は増減なしで、35名。
・診断については、60件
・適判については、150件

長　崎 ----------陣川　幹事
・10 月 26 日・・・JSCA 九州青年部との交流会　（23 名参加、内長崎地区会 12 名）
・11 月12 日・・・建築溶接接合技術研修会－最近の話題を踏まえた目で見る溶接接合－
主催：長崎県鉄骨研究会（地区会は共催として協力）参加者：65 名
・12 月 13 日・・・構造工学特別セミナー（長崎大学構造工学コース）
笠井和彦先生講演会への後援協力
・1 月、3 月　・・・例会予定
・正会員が1名増加予定。
・診断については、公民館等の公共施設の診断補強設計が発注されている。15～20 件/月
・適判については、4 月からの平均で月 16 件程度。

佐　賀 ----------江口　幹事
・9月19日・・・構造技術研修会を開催した。
・12月3日・・・佐賀県立図書館耐震補強見学会（耐震壁炭素繊維補強）
・12月17日・・役員会（予定）
・2月上旬　・・・鉄構工業会青年部との勉強会（柱脚・柱梁接合部）
・診断については、……23 年度 65 棟、24 年度 96 棟、25 年度 48 棟（予定）
・適判については、……23 年度 129 件（10.8 件/月）、24 年度 103 件（8.6 件/月）
25 年度 83 件（11 月末実績 10.4 件/月）

北九州 ----------高嶌 幹事

・日 時 7 月 17 日 (金)

内 容 「北九州市建築行政連絡協議会」

・日 時 7月 26 日(金)

内 容 JSCA 九州支部H25 年度第 1 回役員会北九州開催

・日 時 9 月 3 日(火)

内 容 産・学・官講演会に向けての例会

・日 時 9 月 27 日 (金) 10 月 25 日(金)

内 容 「わかりやすい木造勉強会」全 6 回シリーズ

・日 時 11 月 7 日(木)

内 容 「産・学・官」連携した第4回構造系の講演会

「東京駅丸の内駅舎保存・復原」他2題

今後の計画

・北九州市 6 団体による賀詞交歓会

日 時 1 月 10 日

・3 月総会予定

5. その他

・参加型実験として、来年5月頃に福岡大学の木村教授の協力で鉄骨造の横補剛材について行う予定。

・メール会員の募集を行う予定。

・福岡県久留米市で6月に行った、木造耐震診断の講習会は住宅センターよりの木造診断アドバイザーの講習会と同等資格講習会として扱えるか県に確認を行いたい。

・JSCA法人化25周年の記念事業として、JSCA九州の構造デザイン発表会の開催の要望があつた。

本部デザイン発表会の前の練習にもなるので、第 1 回役員会の大分地区開催時に行ってはどうかの意見が出された。

テーマの制限は行わず、構造設計者の職能発表の場と考え、一部の作業内容でもよいとする。

・JSCA法人化25周年の記念事業として、パネルディスカッションを行いたい。

・JSCA功労者の推薦を九州支部より、1 名は推薦を行いたい。支部では解らない人は地区会から推薦者を教えてもらいたい。

・次回の総会は平成26年5月 16 日(金)の予定、なお、他団体との調整により変更が有ります。

・平成26年度の第 1 回役員会の大分開催日は7月11日を第 1 候補として調整を行う。

・第3回役員会は平成 26 年 3 月 14 日(金)に福岡市内で開催します。

参加者は部会長、副部会長、地区幹事、地区事務局を予定。

以上、お疲れ様でした。